



# こんにちは 豊前市議会です

No.88  
平成27年5月

## 3月定例会(3/2~3/23)主な内容

### 目次 CONTENTS

議案の概要	2P
平成27年3月定例会 議案審議結果	3~4P
一般質問	5~13P
トピックス・編集後記	14P

## ジョージ・アリヨシ元ハワイ州知事を迎え、 5月9日に臨時議会開会



上段:3月1日の東九州自動車道開通式の様子 下段:議員による東九州自動車道の見学会の様子

議会へのご意見をお寄せ下さい

発行/豊前市議会 豊前市大字吉木955 TEL82-1111 内線1311  
ホームページ/<http://www.city.buzen.lg.jp>



## 議案の概要

平成27年第1回定例会は、3月2日から3月23日までの22日間の会期で開催されました。

本定例会には当初、条例16件、予算15件、その他の案件6件の合わせて37議案が提案されましたが、撤回（前定例会からの継続審査を含む）及び追加上程がなされ最終的には39議案がそれぞれ所管の常任委員会で審査され、すべての議案が原案どおり可決されました。

また、市長より、市と特に深い縁故関係のある人を特別名誉市民に選定する同意案等が提出され、市長提案のとおりそれぞれ同意されました。

## 選挙関係

指名推薦により選出されました。

（敬称略）  
■上毛町外一市一町矢方池  
土木組合議会議員（補欠）

○三毛門地区  
豊前市大字三楽  
篠原 孝仁

## 同意案件

市長からの提案に対し、全会一致で同意しました。（敬称略）

### ■特別名誉市民

アメリカ合衆国  
ハワイ州ホノルル市  
ジョージ・リョーイチ・アリヨシ

### ■監査委員（任期4年）

豊前市大字山内  
初山 吉治

## 人権擁護委員の推薦

市長からの提案に対し、全会一致で異議なしということになりました。

### ■人権擁護委員の候補者

（任期3年）  
豊前市大字松江  
沼田 耕一  
豊前市大字赤熊  
古見 悦子

予算決算常任委員会  
3日間で慎重審査

平成27年度

# 一般会計予算

# 総額117億5970万円

3月定例会では、予算決算委員会で「平成27年度一般会計当初予算」の審査を行いました。委員会は3月17日～19日の3日間開催され、予算細部にわたって市側に質問や指摘などを行いました。指摘事項は次のとおりです。なお、議案は原案どおり可決されました。

## 委員会で指摘した主な事業

- ◎在宅歯科訪問事業について  
システム構築後は有効に運用し、対象予定者（40歳以上の在宅の要介護認定者）だけでなく、若年代も活用できるように提言しました。  
また、健診・訪問活動などに十分生かし、検証の結果も報告するよう申し入れました。
- ◎人権センターの相談事業について  
人権センターの相談事業については、他の相談事業と連携を図り、事業効果を上げるよう申し入れました。
- ◎小・中学生の被災地体験学習事業について  
被災地体験学習事業については、小・中学生の希望者全員が参加できるように申し入れました。
- ◎小・中学生の就学援助について  
準要保護の認定に関して、適用基準を明確にし、厳格に運用するよう提言しました。
- ◎各種団体に対する補助金について  
様々な団体に対して補助金を交付しているが、交付団体より実績及び決算について確実に報告させるよう申し入れをしました。

その他、予算の執行に関し無駄使いにならないよう様々な指摘を行いました。

# 平成27年3月定例会 議案審議結果

「○」……………賛成 「●」……………反対  
 「議長」………議長職のため表決に参加しない

議案番号	議案等の名称	審議結果	黒江哲文	平田精一	安江千賀夫	鈴木正博	福井昌文	鎌田晃二	岡本清靖	榎本義憲	尾澤満治	山崎廣美	爪丸裕和	宮田精一	磯永優二	渡邊一	秋成茂信	賛成	反対	
議案第1号	豊前市議会委員会条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0	
議案第2号	豊前市功労者表彰条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0	
議案第3号	豊前市事務分掌条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0	
議案第4号	豊前行政手続条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0	
議案第5号	豊前市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0	
議案第6号	豊前市保育所条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0	
議案第7号	豊前市企業立地促進条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0	
議案第8号	豊前市畑冷泉観光施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0	
議案第9号	豊前市道路占用料徴収条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	議長	●	欠席	11	2	
議案第10号	豊前市下水道条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0	
議案第11号	豊前市立小中学校設置条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0	
議案第12号	豊前市教育委員会教育長の給与等に関する条例の廃止について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	欠席	12	1	
議案第13号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	欠席	12	1	
議案第14号	豊前市教育委員会教育長の勤務時間、休暇等及び職務に専念する義務の特例に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	欠席	12	1	
議案第15号	豊前市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業利用者負担金条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0	
議案第16号	豊前市重要文化的景観整備事業分担金徴収条例の制定について	撤回	撤回することに全会一致で承認																	
議案第17号	市道路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案第18号	市道路線の廃止について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0	
議案第19号	指定管理者の指定について (総合交流促進施設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0	
議案第20号	指定管理者の指定について (老人福祉センター)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0	
議案第21号	辺地総合整備計画の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0	
議案第22号	豊前市子ども・子育て支援事業計画の策定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0	
議案第23号	平成26年度豊前市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0	

# 平成27年3月定例会 議案審議結果

【○】……………賛成      【●】……………反対  
 「議長」………議長職のため表決に参加しない

議案番号	議案等の名称	審議結果	黒江哲文	平田精一	安江千賀夫	鈴木正博	福井昌文	鎌田晃二	岡本清靖	榎本義憲	尾澤満治	山崎廣美	爪丸裕和	宮田精一	磯永優二	渡邊一	秋成茂信	賛成	反対
議案第24号	平成26年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案第25号	平成26年度豊前市バス事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案第26号	平成26年度豊前市工業用地造成事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案第27号	平成26年度豊前市東部地区工業用水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案第28号	平成27年度豊前市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	欠席	12	1
議案第29号	平成27年度豊前市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	欠席	12	1
議案第30号	平成27年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	欠席	12	1
議案第31号	平成27年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	欠席	12	1
議案第32号	平成27年度豊前市宮駐車場事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案第33号	平成27年度豊前市バス事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案第34号	平成27年度豊前市工業用地造成事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案第35号	平成27年度豊前市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案第36号	平成27年度豊前市下水道事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案第37号	平成27年度豊前市東部地区工業用水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案第38号	指定管理者の指定について(求菩提キャンプ場)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案第39号	豊前市分担金徴収条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
同意案第1号	豊前市監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
同意案第2号	豊前市特別名誉市民の選定について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	13	0
議案第66号	【継続審査】 指定管理者の指定について(求菩提キャンプ場)	撤回	撤回することに全会一致で承認																

昨年(平成26年)の12月議会から継続審査となっていました議案第66号については一旦撤回し、指定管理者を変更することで再上程(議案第38号)となりました。

# 一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

## 『無党派』の一般質問



宮田 精一

### 【質問項目】

① 市長の施政方針

② JR九州の駅無人化問題

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。

また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておきますので、お気軽にご閲覧ください。

## 発達障害児に対する支援の充実を

宮田議員 施政方針は今後の市政運営において大変重要なものであり、今回、市長は教育の分野で「個別指導や補充学級を行い、学力向上を目指す」と述べている。この点に関して具体的方策を伺いたい。

学校教育課長 具体的な取り組みとして夏休み・春休みを利用した正規の授業や自主学習、平日の放課後を活用した補充学習。また、年3回の土曜授業などを今後、各学校で検討し実行してもらう予定だ。

宮田議員 また市長は「障害児やその保護者に対してきめ細やかな対応ができるよう支援体制の構築を図る」と述べているが、市内小中学校における発達障害児への支援体制についてお聞きしたい。

学校教育課長 今まで発達障害のある子どもに対しては、保健師による健診、幼稚園・保育園、小中学校それぞれの段階で

つながりがあり、適切な対応が速やかにはとれていなかった。そこで、今年度から関係機関が連携し、情報の共有を図るなどしてニーズに合った支援を行うことにしている。

宮田議員 行橋市では休日急患センターの中に発達障害に関する部門ができたと聞いた。また、苅田町には療育支援のためのペンギン教室と言ったものもある。豊前市にはそのような組織があるのかお聞きしたい。

福祉課長 市内には相談支援事業所が4箇所、児童発達支援事業の実施事業所が1箇所、また、苅田のペンギン教室と同様のサービスを提供する施設が1箇所ある。

宮田議員 豊前市では、発達障害児への対応が出来ているようなので、今後は内容の充実をお願いしたい。



# 一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

## 『豊明会』の一般質問



鈴木 正博



平田 精一



黒江 哲文

### 【質問項目】

- ① 人口問題
- ② 組織改革とコミュニティの推進
- ③ 適正な機構と人員配置
- ④ 一歩踏み出す健康づくり
- ⑤ 農業問題
- ⑥ 教育問題
- ⑦ 高齢者対策
- ⑧ 観光問題
- ⑨ 男女共同参画事業

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。  
また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご閲覧ください。

## 豊前市の玄関口に 良好な住環境の整備を

黒江議員 都市計画マスタープランにおいて、東九州自動車道が開通したら豊前市の玄関口となる三毛門、黒土、千束地区の良好な住環境の整備を形成するとあるが、今後の整備の構想について伺いたい。

まちづくり課長 三毛門、千束は空いた土地があるので、民間の活力で開発してもらいたい。また黒土は農振地域に入っており急な開発ができませんので、民間の大きな事業等を誘致し、農振除外に向け協力してやっていきたいと考えている。

黒江議員 民間の力で進めるという考えを改善していく必要があるのではないかと。行政が主体となり、人口減対策に力を入れて自治体が続々と登場している。都市計画を担当する課として意欲

的な考えをお聞きしたい。まちづくり課長 住宅用地については関係課とまだ協議ができていないので、今後は先進的な地域を参考に進めていきたい。黒江議員 この地域は人口も増加し発展しているように見えるが、大雨の際水害が発生するなど、かなり問題箇所も多いようである。応急措置ではなく水路の拡幅、雨水管の設置など抜本的な手直しが必要ではないかと思うが、どのように捉えているのか伺いたい。

農林水産課長 ご指摘のとおりだと感じている。ただ早急な対応として、泥上げや除草など再確認しながら、計画的に整備をしていきたい。黒江議員 遊休農地、耕作放棄地の問題も重大であると思うがその対策を伺いたい。

農林水産課長 農業委員会と協議し、周辺の農家や担い手の方に提案できるようにしていきたい。黒江議員 都市計画は、様々なニーズに合わせ効果的に計画を立てることが重要である。豊前市発展のため一丸となって取り組んでいただきたい。

### 豊前市都市計画マスタープラン

#### 三毛門・千束・黒土地域の将来像

##### ■地域の将来目標■

- I. 豊かで健やかな人を育む文化・教育の盛んな地域づくり  
文化・教育・交流施設の整備・改善/地域コミュニティ活動の充実
- II. 快適で利便性が高く住みよい安心の地域づくり  
道路・公園・排水施設等の整備・改善/国道10号沿線の計画的な土地利用

## 農業問題の 早期解決に向けて

鈴木議員 生産基盤の整備を計画的に推進し、農用地の効率的利用や流動化を促進するという目的で、本年度より県が実施主体となって取り組む事業がある。計画を決めた以上は最後までしっかりと進めていただきたいが、現時点の状況はどうか。

農林水産課長 県営集落基盤整備事業として、基盤整備事業やほ場整備事業が行われていない地区を中心に、農道や水路などを整備する計画である。昨年末に地区推進協議会を設立し、費用対効果を見ながら、どの地区から実施するかを協議し決

てもらった。事業年度ごとに、各集落において地区の説明会や測量設計、必要に応じて用地買収、工事施工等を実施しながら、平成30年度までに事業を完了する計画である。

鈴木議員 大きな水路は、建設課がかなり改修を行なっている。小さな水路は改修が難しいが、建設課と打ち合せをし、道路工事等の際、水路も含めて検討していただきたい。以前、水田の担い手について質問をしたが、その後の進捗状況を伺いたい。

農林水産課長 今年度の農地中間管理事業の状況については、14経営体から農地を借り受けたいという申し出を受け、また9戸の農家から2・7haの農地を貸したいという申し出を受けた。現時点では、契約成立が4件1・3ha、契約中が2件0・6ha、残りは継続事業となっている。

鈴木議員 なかなか集約が進まず、広い農道がなく大型機械が入れない等の問題も多いが、県の事業が早く進むことを願い、市としても努力をしていただきたい。

人と農地の問題解決に向け  
**農地中間管理機構**  
を活用しましょう!

農地中間管理機構は「活用できる農地の中間受け皿」です。機構を活用すれば、人・農地プランを作成しやすくなります。

機構はこんな仕組みです

農地を貸したい人 → 農地中間管理機構 → 農地を借りたい人

農地を貸したい人は、安心して貸します。農地を借りたい人は、農地を借りたい人に、農地が貸されます。

こんな使い方ができます

「エリアがあるので農地を貸したい」 → 農地中間管理機構に農地を貸して下さい。お借りした農地は機構が必ず手配します。

「利用者を募集して貸したい」 → 募集要項を文書として貸したい農地を募集して下さい。募集要項がそろって農地を貸して下さい。農地の収入は必ずしも地主さままで戻ります。

「農地を貸すので農地を借りたい」 → 農地中間管理機構から農地を借りられます。

地域ぐるみで活用しましょう

- ① 人・農地プランの話し合いの中で機構を活用して、地域の農地利用の計画を進めよう!
- ② 地域で機構にまとまった農地を貸し付けると、地域に力が支払われます。
- ③ 農地を貸す農家、農地の活用事業、スーパースポーツ施設等の実現は、引き続き受けられます。

お問合せ、ご相談は、農地中間管理機構、市町村または最寄りの地方自治体等までご連絡下さい。  
農地中間管理機構のホームページは、農地中間管理機構のホームページで検索してください。  
農地中間管理機構のホームページは、農地中間管理機構のホームページで検索してください。

## 増え続ける 認知症への対策

平田議員 私の母は数年前から認知症の症状が現れ、昨年行方不明になりました。皆様に大変な迷惑を掛けました。この自身の経験により感じたのが、GPS機能の必要性である。認知症高齢者へ貸し出しをしている自治体もあるが、導入の検討をしているの伺いたい。

福祉課長 社会福祉協議会が家族介護を考える集まり、介護サロンを実施している。同じ境遇の方が集い、情報交換、悩みなどをお互いに話し、心の癒しやストレス発散、また介護のより良い方法を学ぶ場として毎月一回、無料で開かれています。

平田議員 介護される人も辛いのが介護する人層辛いと思うので、このような集いを周知し心のケアをサポートしていただきたい。また認知症の

平田議員 ぜひ前向きに考えていただきたい。次に介護をしている家族の心のケアはどのようにしているのかお聞きしたい。

方が増える中で大事な事は、地域で情報を共有し協力することであると思うが、何か対策をしているのか伺いたい。

福祉課長 平成25年度より徘徊見守りSOSネットワーク構築事業を実施している。認知症に関する正しい知識の啓発や、行方不明事件が起きたときの対応、連絡のネットワークと搜索の模擬訓練を含めた事業である。

平田議員 認知症介護について市長の考えを伺いたい。

市長 まず未然防止が第一であると思う。もし行方不明事件が発生した場合、早期発見のため民間の力も借り、素早く対応できるよう細かく検討していきたい。



# 一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

## 『同志会』の一般質問



渡邊 一



爪丸 裕和



福井 昌文

### 【質問項目】

- ① 教育問題
- ② 地方創生事業
- ③ 健康促進事業
- ④ 東九州自動車道開通

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。

また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご閲覧ください。

## 「地方創生」を

## チャンスに！

**福井議員** 国は地方創生と題し、地方の人口減少に歯止めをかけ、東京への一極集中を是正するため、出産や育児をしやすい環境づくりや、地方での雇用創出を進める基本方針を掲げている。これを受け、どのような取り組みを考えているのか伺いたい。

**総合政策課長** 人口増対策としては現在、定住促進事業、新婚家庭の家賃助成制度、空き家バンクなど各種の取り組みを進めており、今後はこれらをベースに方向性を検討していきたいと考えています。

**福井議員** 新たな施策としては、どのようなものがあるのか。

**総合政策課長** 幅広く住民の意見を聞きながら、これから計画を立てていきたい。

**福井議員** これからというのでは遅いのではないかと。今からそのような考えでは後手に回ると思う。雇用の対策としてUターン、Jターン、Jターン者に対して給与の半額を助成する制度があるようだが、これを活用してはどうか。

**まちづくり課長** 県事業になると思うが、実施されれば関係企業に情報をすぐ流せるように準備をしている段階である。

**福井議員** 人口増対策として大学等の誘致を行うという方法もある。大学が無理ならせめて学部だけという考え方もあるがいかがか。

**総合政策課長** 大学の新設はかなり難しいと聞いているが、情報収集してみたいと思う。

**福井議員** 情報収集も大事だが、乗り遅れないように先手を打っていただきたい。地方創生という事業は、自治体の力量に左右される事業であると思う。このチャンスに良い取り組みができるよう、情熱を持って努力していただきたい。



豊前市の定住促進パンフレット



## 東九州自動車道 開通を迎えて

**福井議員** 3月1日、東九州自動車道が豊前椎田間の一部を除き開通した。豊前インター降り口の観光案内板だが、私が見る限りでは文字が小さく見にくい、そのように思わなかったか。

**まちづくり課長** 設計は見えるようにしたが、観光地などかなりの量を載せたので、少し小さくなったのかもしれない。今後は分かりやすいように工夫していきたい。

**福井議員** 豊前インターから降り、市民体育館に行く際、10号線に案内板が全く無い。市外から来る人にとっては、非常

に分りにくく不親切であると思うが、気付いているのかお尋ねしたい。

**まちづくり課長** 気付かなかった。今後は関係課と協議し分かりやすいようにしたい。

**福井議員** よそから来る人に対して親切で優しいまちづくりというのが欠けているのではないかと思うが、市長の考えを伺いたい。

**市長** 広域交流時代を、

高速道路の開通と共に迎えた。ここを通過する人を含め、豊前市がどんな街であるかというメッセージを送ることが大事である。市民体育館を含め公共施設についても出来る限りPRをし、利用



豊前インター降り口の観光案内板

しやすい環境をつくっていききたい。これもおもてなし、受け入れる側の仕事だと思っている。

**福井議員** そのとおりである。また、豊前椎田間が未開通のため否応なしでも10号線を通ることになるが、これを利用して豊前市のPRを行ってはどうか。

**まちづくり課長** 道の駅を中心にパンフレットの増刷、宣伝等に力を入れていきたい。

**福井議員** まさにこの一年間がPR活動を行う良いチャンスだと思う。ピンチをチャンスに変える思いで、ぜひ頑張ってください。

## 子どもたちに しっかりとした 歴史教育を

**爪丸議員** 戦後70年ということで、戦争というものも教育行政上どのような位置づけしているのか、教育長の見解を聞かせていただきたい。

**教育長** 戦後60年にあたり小泉総理が出した談話に、私たちが享受している平和と繁栄は、戦争により命を落とされた多くの方々の尊い犠牲の上にあること、そして二度と我が国が戦争への道を歩んではならないとある。国民の一人としてその談話は尊重していかなければならないし、踏襲していかなければならないと考えている。子どもたちには社会の教科書を通して、あるいは人権平和学習を通して、このような思いを学習させているところである。

**爪丸議員** そのとおりで

ある。私はこれが風化されることを一番懸念している。当時の悲惨さ、苦勞というものをしっかりと後世に語り継いでいくことが重要である。そこで中学校の歴史教科書の選定方法についてお尋ねしたい。

**学校教育課長** 教科書は4年ごとに見直しをしており、豊前市の場合、教育委員会に採択の権限がある。

**爪丸議員** 中学校の歴史教科書は概ね間違いはない

いようだが、満州事変、南京事件など私の歴史認識では正しくない点があると思うが、どのようにとらえているのか伺いたい。

**教育長** 基本的には文科省で検閲をし、検査を通ったもので国が認めた教科書である。また授業で使う教科書は、きちんとした手続きを踏み採択している、その点をご理解願いたい。議員が言われることも含め、新しい教科書はどうあるべきかということを選定委員会、調査委員会等ですっかり議論してもらいたいと考えている。

**爪丸議員** 歴史教育を今の子どもたちにしっかりと伝えていただきたい。



豊前市で使用中の中学歴史教科書

# 一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

## 『新世豊友会』の一般質問



磯永 優二



秋成 茂信



山崎 廣美



榎本 義憲



鎌田 晃二

### 【質問項目】

- ① 行財政改革推進プラン
- ② 安心安全なまちづくり
- ③ 地方分権と権限委（移）譲
- ④ 地方創生事業
- ⑤ 地方創生戦略の推進
- ⑥ インターネットリテラシー、情報マナーの取組み
- ⑦ 市営住宅の管理
- ⑧ ふるさと納税

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておられますので、お気軽にご閲覧ください。

## 市民と協力をし 安心安全なまちを

榎本議員 安心・安全なまちを構築することがこれからの市にとって極めて重要ではないかと思う。

安全確保のため、農道・水路の件で区長が要望しても予算がないということで希望通りにいかない。そこで、従前から提案している地域支援事業を実施し、行政が取り組みにくい課題や問題を地域で解決する仕組みを作ってどうか。市税の1%から2%を財源にし、運営を地域協議会に任せて、行政は一切口出しをしない。そのことにより、市民の納税意識の高揚と地域コミュニティの醸成が期待できると思うが、いかがか。

市長 市民税の一定割合を地域の意識に基づき、地域の活動に予算を使っている自治体もある。確かに地域の自立と意志決

定、活動を育てていくのも一つのやり方だと思う。

榎本議員 防災無線は膨大なお金をかけ設置したが、放送がよく聞こえない等市民に非常に評判が悪い。この対策として、室内に受信機の設置を提案してきたが、取り組み状況をお尋ねしたい。

総務課長 個別受信機については27年度より一定の条件が整えば、国から財政支援が受けられるよ

うになったので、最終的な判断を検討している段階である。

榎本議員 市職員の防災に対する意識の高揚のためにも、市役所内に職員の消防団を結成してはどうか。

総務課長 県下でも宗像市に設立されたと聞いている。今後、先進自治体に尋ね、調査・研究していきたい。

榎本議員 災害が起こった時に、日頃から職員間で訓練をしておけば、的確に対応でき、市民の安心・安全につながるのではないか。是非、市職員での消防団の結成をお願いしたい。



消防団による訓練の様子

## 一緒に考え 情報マナーの向上を

し指導している。また、保護者を交えた講演会等も実施している。

**鎌田議員** 有害なサイトやアプリの閲覧を制限するフィルタリングの認知度・利用状況を把握できているのかお尋ねしたい。

**学校教育課長** 把握はしていないが、今年度から西日本工業大学が地（知）の拠点整備事業で、市内の中学校の教職員と生徒を対象にアンケートを実施し、結果を分析している。今後は、その結果を役立てたいと思っている。

**鎌田議員** 保護者向けに啓発資料を作成し、配布するという取り組みが可能か伺いたい。

**教育長** 家庭での携帯やネットの上手な付き合い方というものを作成し配布している。

**鎌田議員** 熊本県の中学校では生徒自ら考え、健康を守ろうと夜10時以降は情報通信をしない、寝るときは電源を切る、不愉快に感じるような言葉遣いはしない、悪意のあるグループを作らない、入らない、個人情報やネットに載せない等のルールを作り実行している。この様に子ども自身が考えることがマナー向上につながるかと考える。今後の市の取り組みについて伺いたい。

**教育長** 学校生活の上で、生徒会を中心としたルール作りはより効果が上がると考えるので、学校現場にも指導していきたい。

**鎌田議員** 子どもと一緒に考え、大人が関心を持ち、気を付けていくことが大事なことだと思っ

た。

**鎌田議員** インターネットの普及により子どもたちの生活や心身に大きな影響を及ぼしており、適切な活用方法、情報マナーの向上の取り組みが一層求められている。また、総務省によると一日のインターネット利用時間が2時間を超えると、リテラシーが低くなるという結果が出ている。そこで、青少年が安心・安全に利用できる環境整備の取り組みをお尋ねしたい。

### ※1 インターネットリテラシーとは

情報ネットワークを正しく利用できる知識や能力のこと。

ネットリテラシーが低下すると、さまざまなリスクが懸念される。たとえば、ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）やブログなどにおける不適切なプライバシーの公開や個人情報の流出、著作権や肖像権の侵害、ウイルス感染による迷惑メール送付行為など、自らが被害を受けることもあれば、故意でなくとも加害者側になる可能性がある。

## ふるさと納税で

## 財源の確保を

**山崎議員** 平成26年9月議会でするさと納税のお礼品として、豊前市の特産品が使用されてないという指摘したが、その後どのような協議、対策をしたのか伺いたい。

**総合政策課長** まちづくり課・農林水産課と協議し、JA・商工会議所・漁協・道の駅等に広く公募をかけ、お礼品を決めた。結果的に11事業者より提案があり27品目に決定した。

**山崎議員** 新しい品目のパンフレットをいつ作成するのか。また、品目を見ていないのでわからないが、本当に豊前市の特産品で四季を通じた品を用意できているのか伺いたい。

**総合政策課長** パンフレットの作成は4月を目途に考えている。品目については農産物・水産物

は時期限定のものもあるが、加工品は年間を通じて提供できると考えている。

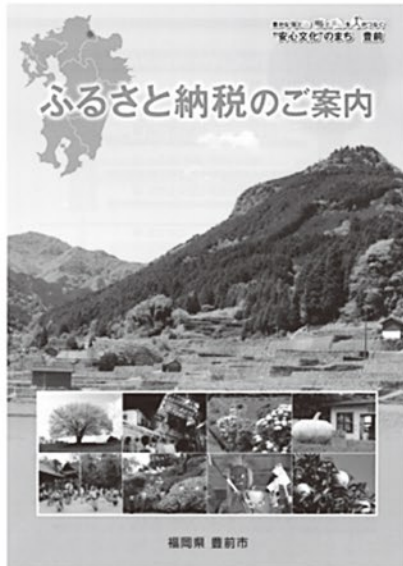
**山崎議員** 先進自治体では申し込み時点で、納付金を何に使うか細かく分かりやすく説明されている。他の自治体の取り組みを研究してパンフレットも作成して欲しい。

**総合政策課長** 早急に上司と相談し、4月以降どの様な形にするのか協議したい。

**山崎議員** 平成26年度の現時点での納税額を伺いたい。

**総合政策課長** 740万1千円である。

**山崎議員** 豊前市は財源がないと議会の中でも言っているが、全国では年間10億円を集めている自治体もある。担当部署は財源確保のためにも一課で決めるのではなく全課の協力を得て知恵を出し、早めにPRをし、豊前市のカラーを出して、ふるさと納税の推進に取り組んでもらいたい。



豊前市のふるさと納税のパンフレット

# 一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

## 『豊翔会』の一般質問



安江 千賀夫



岡本 清靖



尾澤 満治

### 【質問項目】

- ① 第5次豊前市総合計画の中より
- ② これからの農業改革
- ③ 小規模特認校
- ④ 宇島小学校事件
- ⑤ 不登校問題
- ⑥ 地方創生事業
- ⑦ 在宅介護中心へ
- ⑧ シフトの切り替えがされるがため池の保全と水質改善
- ⑨ 東九州自動車道開通
- ⑩ 地方創生
- ⑪ 防犯対策

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておられますので、お気軽にご覧ください。

## 小規模特認校の有効活用を

岡本議員 豊前市には小規模特認校に大村小学校・合岩小学校・合岩中学校の3校が指定されている。

そのうち大村小学校では平成26年6月よりそろばんに取り組んでいるようだが、どのような成果があったのかお聞きしたい。

学校教育課長 豊前市ではそろばんを正規授業として小学校3年生では年間2時間、4年生では1時間実施している。しかし、大村小学校では特色ある授業づくりの観点から、全児童を対象に放課後を利用し年間25回実施しており、成果として計算力アップや集中力・持続力の向上が挙げられると思う。

岡本議員 また、合岩小学校では英語の授業を実施し、約1年が経過しようとしている。こちらに

ついて、どのような成果があったのかお聞きしたい。

学校教育課長 合岩小学校では特色ある授業づくりの一環として英語に力を入れており、市独自で英語講師を常駐させ全学年で英語を教えている。その結果、自然に英語に親しむ姿や友達と英語でコミュニケーションを図るなどの成果が見受けられる。

岡本議員 今後、合岩の小・中学校の連携をどのように考えているのか伺いたい。

学校教育課長 合岩では今年度、英語以外の国語や算数・数学に関しても連携の取り組みを行っている。また、運動会も小・中合同で開催しており、今後は小学校、中学校それぞれが活動するのではなく、義務教育9年間を連続した期間として捉え、系統的な教育活動が展開できるようにしたいと思っている。



合岩小の英語授業の様子

## 地方創生事業で市の活性化を

**安江議員** 東九州自動車道開通後に交通量調査のため豊前インターと宇島駅前を見て回った。インターでは開通間もないためか交通量が多かったが、駅前にはシャッター通りを乗り越し、建物もまばらな寂しい状況だった。インターとの相乗効果を生み出すためにも、市の玄関である駅前整備は不可欠と思う。現在、整備計画はどのようになっているのか伺いたい。



J R 宇島駅前

**まちづくり課長** 以前、駅前整備については区画整理の事業化に向けて取り組んでいたが、地元での理解が得られず平成2年

に白紙撤回となつている。昨年、まちづくりに関するアンケートを地元住民に行ったが、反対が3割程度いたため事業化は厳しい状況だ。現在、民間事業者が教校地区の開発を予定しており、その推移を見ながらまちづくりを進めたいと考えている。

**安江議員** 駅前ロータリーの花であるシャクナゲやモミジ等を植えて里山を連想するような植栽にしてはどうか。  
**まちづくり課長** ロータリーの植栽については県と協議すれば可能と考えられる。しかし、シャクナゲが駅前ですつつか分らないが工夫したい。  
**安江議員** また、駅前のバス停についても、おもてなしの心が感じられない。手作りのベンチを置くなどしてお迎えする気持ちは大切と思うがいかがか。  
**まちづくり課長** TMO事業で見守り隊のベンチを設置しており、その事業でバス停にベンチが置けないのか協議したい。

**安江議員** 地方創生事業に関しては第1ラウンドのゴンゲが鳴り、もう戦いは各地で始まっている。執行部が一丸となつてこの事業に取り組んでいただきたい。

## 東九州自動車道開通をどう活かすか

**尾澤議員** 東九州自動車道の豊前インター周辺には田園風景が広がり、豊かな自然が残っているが、開通後の乱開発が懸念される。市はインターから10号線バイパスまでのまちづくりについて、どのように考えているのか伺いたい。

**まちづくり課長** インターからバイパスまでの県道沿いは、ほとんどが農業振興地域で安易な開発ができないようになっている。しかし、市としてインター周辺は産業振興において重要な地域と考えており、農工法等を活用した工業用地が推進できるよう県と協力し頑張りたいと考えている。

**尾澤議員** 鳥栖市は条例改正等をして企業がかなり集まっていると聞く。豊前市も良いアイデアを出してまちづくりをお願いします。

**尾澤議員** 豊前インターを降り、バイパス付近に新しい観光案内板が設置されているが、補助信号があるため少し見にくい。特に、遠方から来た人などは解りづらいと思う。観光地のアピールのためにも表示を大きくすべきと思うが、いかがか。  
**まちづくり課長** インターを降りた正面などに既に見やすい案内板を設置しているが、必要であれば関係課や施設の担当課と協議し、設置していきたいと考えている。

### ※1 農工法とは

農村地域工業等導入促進法の略称で、農村地域への工業等の導入を農地と工場用地の利用調整を図りながら、計画的に促進することにより、公害の発生を未然に防止し、土地の有効利用を図る。

さらに、農業従事者が導入された工業等に就業することを促進し、第1次産業から第2次、第3次産業への労働力の適正配置を行い、生産性の高い雇用構造を目指すことを目的としている。

## 豊前市代表团としてハワイ訪問

豊前市は4月で市制施行60周年を迎えるにあたり、父親が豊前市出身の元ハワイ州知事ジョージ・アリヨシ氏の記念事業への招聘とハワイ州ヒロ地区との交流を深めるため、代表团（团长：後藤元秀市長）を結成し2月5日～9日の日程でハワイを訪問しました。議会からは磯永優二議長と山崎廣美副議長が参加しました。

代表团は、アリヨシ元知事やヒロ地区の郡庁、商工会議所を表敬訪問し、今後の豊前市とハワイの教育、文化、物産などの交流について意見交換したほか、福岡県人会の方々との懇談会を行いました。



### アリヨシ元知事 ご来豊

なお、帰国後にアリヨシ元知事の来豊が決定し、5月9日（土）にアリヨシ元知事を迎え臨時議会を開会するとともに、本会議場でご挨拶をしていただくようになりました。臨時議会は誰でも傍聴できますし、インターネットでも中継しますので、多数の方のご来場・ご視聴をお願いいたします。

## 東松島市議会の議員視察来庁

「豊前海一粒かき」の稚貝の生産地であり、東日本大震災発生後から漁船寄贈による支援や夏祭り参加などで交流のある東松島市（宮城県）の議員5名が、1月13～14日の日程で視察研修のため来庁しました。

13日の研修では「カキ養殖」や「空き家対策」など、これまで豊前市が取り組んできた現状などを説明し、質疑応答を行いました。また翌日には、両市で取り組んでいる議会改革などについて、活発な意見交換がなされました。



### 編集後記



3月議会で新年度予算も決まり、各自治体では地方創生のための総合戦略の策定が進められています。

少子高齢化の中で“豊前市”が存続していくための戦略課題とは何か、有効な施策とは何か、が問われています。

議会はもちろんですが、市民一人ひとりがこれからの豊前市のありようを考えてみる良い機会ではないでしょうか。

厳しく、苦しくとも夢がある総合戦略の策定に向け、議会も積極的に関与し創りあげる必要があります。

安江 千賀夫

次回の定例市議会は  
**6月**です

● 議会を傍聴しましょう  
市議会の様子を知る最もよい方法です。多数の方の傍聴をお待ちしています。

● 編集  
編集委員会  
委員長 尾澤満治  
副委員長 安江千賀夫  
委員 黒江哲文  
平田精一  
鈴木正博